

# JAだより



—自然のぬくもりと暮らしたくて—



第63回 しずくない農業協同組合通常総会開催



## 第63回しずない農業協同組合通常総会開催

### 役員改選等全6議案原案通り可決

4月12日、新ひだか町公民館において「第63回しずない農業協同組合通常総会」が開催されました。



片岡禹雄代表理事組合長より、「3月11日に発生した東日本大震災で被災された方々に対してのお見舞いと復興支援に対して、JAGグループ北海道でも積極的な姿勢で取り組んでおり、一日も早い復興をご祈念致しております。」と述べた後「国内農業においては、農地制度改革、戸別所得補償制度の導入など、農業政策の舵が大きく切られる中、菅首相の唐突な「TPP」への参加検討表明には、国内に激震が走りました。

TPP参加によって関税が撤廃されたならば、第一次産業を基幹とする北海道経済においては、深刻な影響を及ぼすことは必至であり、地域の崩壊に繋がりがかねません。JAGグループ北海道は、漁業、林業、経済団体、消費者協会等と連携し、「交渉参加の断固阻止」を訴えてきました。今後、JAGグループ北海道の一員として運動を展開して参ります。当JAにおける昨年度の農畜産物の取り扱いについては、15億5300万円の計画に対し、1億4600万円増の16億9900万円となりました。

特にそ菜全般においては、猛暑の影響により、品薄が続いた結果、高値取引となり、主力のミニトマトにおいては、過去最高の6億8800万円となりました。

また、複合作目として奨励してきた黒毛和牛は、景気低迷の影響から、販売価格は低調でありましたが、販売頭数の増加により、前年比6700万円増の3億3300万円となりました。依然として市場での高い評価は、生産者の積極的な取り組みと関係機関のご協力の賜物と深く敬

意を表するとともに、今後とも複合作目として黒毛和牛の推進に取り組みで参ります。



ホッカイドウ競馬は、様々な競馬改革の取り組みや応援バスツアーの運行、Aiba祭の開催など、関係機関・団体などの特段のご協力、ご支援により、着実に赤字体質から転換が図られていることから、存続が決定致しました。

今後、ホッカイドウ競馬を将来にわたって安定的に継続していくため、「北海道競馬推進プラン」のもと、ホッカイドウ競馬が開催されます。昨年同様ホッカイドウ競馬へのご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。JA事業については、円高、デフシなどによる消費低迷、飼料・肥料、

農業資材等の高騰などの影響を大きく受け、各事業とも部門収益の確保に苦戦致しましたが、事業管理費をはじめとした経費抑制・削減により、当期剰余金は、計画対比226万円増の3022万円を計上することが出来ました。組合員各位には、厳しい農業経営の中、JA事業をご利用、ご協力頂きました結果であり、感謝とお礼を申し上げます次第であります。



また、健全性を示す自己資本比率は、前年対比0・37%増加し、10・43%となりましたが、様々なリスクに耐えるJA経営のためには、更なる財務の健全化に取り組んで参らなければなりません。今後とも内部留保を優先し、自己資本造成に取り組んで参りますの

で深いご理解をお願い申し上げます。  
 総会議案には、本年度から3カ年の「第4次中期経営計画」を策定し、提案を致しております。財務体質の強化と健全化を目指し、JA経営、農業振興に取り組んでまいりますので、一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

JA合併については、管内1JAの方針であります。合併協議への意思確認の結果、参画を表明した門別、新冠、しずない、ひだか東の4JAで協議、検討することとなり、昨年の8月に日高管内JA合併検討協議会を設置し、財務等の調査を行っております。本年度も引き続き、合併に向けた研究、協議を重ねて参りますので、組合員各位には特段のご理解をお願い申し上げます。」と挨拶がありました。

議長には、有田英二氏、見上久義氏が選任され、役員の変更等全6議案が上程され、全て原案通りの可決となりました。

その後、泊寿幸管理金融部専門委員長より「TPPや日豪EPAなど貿易交渉に関する決議(案)」が朗読され、出席者全員で参加反対決議を致しました。

## 役員改選結果

役員の変更について、本総会及びその後行われた理事会において、左記の通り、決定致しましたので、お知らせ致します。

代表理事組合長	片岡 禹雄
副組合長	西村 和夫
常務理事	千葉 利一
理事	荒木 孝
	伊藤 佳幸
	小倉 正信
	片岡 博
	谷岡 康成
	泊 寿幸
中道 雅則	
信用担当理事	前田 裕志
代表監事	渡辺 隆
監事	太田 勝之
	山口 修二

## 理事会報告

### 1月理事会 (28日)

- 一、規定類の変更について
- 二、平成22年度決算見込みについて
- 三、固定資産減損会計について

### 2月理事会 (25日)

- 一、長期資金の貸付について
- 二、平成22年度事業報告及び未処分利益剰余金の処分(案)
- 三、繰延税金資産の回収可能性について
- 四、税効果積立金の取崩しについて
- 五、平成22年度の自己査定結果について
- 六、平成23年度事業計画(案)の設定について
- 七、平成23年度固定資産の取得(案)について
- 八、平成23年度職員の定員及び職員給与の改正(案)について
- 九、平成23年度余裕金の預入先について
- 十、平成22年度内部監査結果報告及び平成23年度内部監査計画について

### 3月理事会 (18日)

- 十一、平成23年度コンプライアンスプログラム計画について
- 一、平成22年度決算監査の実施結果について
- 二、道の検査指摘事項に対する改善状況等の報告について
- 三、特別対策農家の債権処理について
- 四、出資金の減口について
- 五、中期経営計画(平成23～25年)(案)について
- 六、平成23年度役員報酬について
- 七、規程類の一部変更について
- 八、第63回通常総会議案(決算関係書類及び部門別損益計算書)について
- 九、第63回通常総会招集通知について
- 一、理事候補者(理事会枠)の推薦について

# TPP交渉参加断固反対！

## TPP締結により

### 北海道農業に及ぶ影響とは？

北海道農政部では、主要7品目(米・小麦・てん菜・でん粉・酪農・肉用牛・豚)を対象として、TPP締結により、北海道農業に及ぶ損失を生産額で6180億円(生産条件不利補正交付金617億円を含む)、関連産業で5215億円、地域経済で9859億円、合計2兆1254億円と試算しています。

加えて、3万3000戸の農家が廃業に追い込まれ、17万3000人が、働く場を失うことも合わせて試算されており、北海道農業が受ける影響は、甚大なものであることが想定されています。

次に主要7品目のうち、当地区に  
関係する米・酪農・肉用牛の3品目  
について、その影響を個別にみてい  
きます。(その他4品目の影響試算  
については下表参照)

まず米については、「国内産米は、  
外国産米と比較して、価格が高値と  
なることから、生産量が現在の10  
%まで減少する」ということが試算  
前提となっています。

その損失は、生産額1130億円、

関連産業470億円、地域経済913億円、合計2513億円の損失が試算されており、農家は1万5000戸が廃業、2万2000人が失業すると試算されています。

酪農については、「飲用等向け以外は、国内産生乳は外国産生乳と比較して、品質面において優位性がな  
いことから、生産量が現在の28%ま  
で減少する」ということが試算前提  
となっています。

その損失は、生産額  
2536億円、関連産  
業3302億円、地域  
経済6323億円、合  
計1兆2161億円、  
農家は6000戸が廃  
業、9万6000人が  
失業すると試算され  
ています。

最後に肉用牛につ  
いては、「乳用種牛肉は、  
国内産牛肉と外国産牛  
肉では、価格差が大き  
いことから生産が壊滅  
的、和牛等もごく一部

のブランド牛以外は価格が下落し、  
生産量が現在の18%まで減少する」  
ということが試算前提となっていま  
す。

その損失は、生産額483億円、  
関連産業21億円、地域経済445  
億円、合計949億円、農家は40  
0戸が廃業、9000人が失業する  
と試算されています。

また「乳用種牛肉は価格差が大き  
い」ということから、肉用牛農家の  
みにとどまらず、酪農業にも大きな  
影響が及ぶことが想定されます。

このようにTPPが、北海道農業  
に及ぼす影響は、冒頭でも記した通  
り、甚大なものとなるということが試算さ

れています。

組合員皆様におかれましては、  
TPP締結が、日本農業や日本経  
済に与える影響の大きさについて、  
十分に認識・理解して頂いている  
ことと思いますが、今まで築きあ  
げてきた日本の価値観やこれから  
の「この国のかたち」について、  
再度、皆様にお考え頂きたいと思  
います。

参考資料

全国農業協同組合連合会ホームページ

<http://www.zennoh.or.jp/>

『TPP反対の大義』

(社)農村漁村文化協会 2010年  
P1000~P1004

## TPPによる他4品目における 北海道への影響試算

### 対象作物 〈小麦〉

#### 試算前提

国内産小麦は、外国産小麦と比較して、高値となる  
ことから、生産は壊滅となる。

TPPによる北海道への影響試算

- 損失額合計 ▲1,195億円
- 作付農家 ▲11千戸
- 雇用 ▲15千人

### 対象作物 〈てん菜〉

#### 試算前提

商品特性上差別化が困難であり、外国産と比較し  
て高値となることから生産は壊滅となる。

TPPによる北海道への影響試算

- 損失額合計 ▲2,431億円
- 雇用 ▲19千人

### 対象作物 〈でん粉原料用馬鈴薯〉

#### 試算前提

商品特性上差別化が困難であり、外国産と比較し  
て高値となることから生産は壊滅となる。

TPPによる北海道への影響試算

- 損失額合計 ▲745億円
- 雇用 ▲6千人

### 対象作物 〈豚〉

#### 試算前提

国内産は外国産と比較して、高値となることから、  
生産は壊滅となる。

TPPによる北海道への影響試算

- 損失額合計 ▲643億円
- 飼養農家 ▲300戸
- 雇用 ▲6千人

# 平成23年度 産業振興奨励事業について

## 1. 良食味米生産推進対策事業（事業年度：平成23年度終了）

対象作物…水稲

事業内容…当地区では、潤沢な馬堆肥等の有機資源と有機肥料・土壌改良材等を併用した土づくりを基本とし、環境への負荷を軽減した安心・安全な農作物を消費者に提供し、更には高品質な農産物の生産販売によるブランド化を図り、農業収入及び農業経営の安定化を目的とする。

対象資材…有機肥料（有機885・有機150・有機260）及び土壌改良材（ケイカル・ケイカリン）

事業費…7,363,500円

補助額…2,209,100円（JA助成30%）

## 2. 草地基盤強化対策事業（事業年度：平成23年度終了）

対象作物…牧草

事業内容…土壌診断に基づいた土壌改良材の投入による草地更新の推進、それとともに適正な除草剤散布による雑草処理を推進し、一層の地力増進による良質な粗飼料確保と農業経営の安定化を図ることを目的とする。

対象資材…土壌改良材（炭カル・ヨーリン）、除草剤（ラウンドアップ乳剤・アージラン乳剤・ハーモニー水和剤）

事業費…4,590,100円

補助額…1,147,500円（JA助成25%）

※軽種馬については、JA助成40%（15%上乘せ）とする。

## 3. 施設野菜等長期生産体制整備事業（事業年度：平成23年度終了）

対象作物…ミニトマト、トマト、きゅうり、ピーマン、ホウレン草、イチゴ、メロン、花卉

事業内容…当地区においては、軽種馬経営等からの施設園芸への経営転換を推進しているが、ハウス設備及び加温ボイラー等への初期投資額が大きな障壁となっている。このことから、当事業を行い、経営転換の円滑化、更には農業収入及び農業経営の安定化を図ることを目的とする。

対象資材…ハウス設備及び付帯設備（二重カーテン・遮光ネット・ボイラー10万kcal・ボイラー3万kcal）

事業費…17,776,000円

補助額…2,962,600円（JA助成16.7%）

## 4. 黒毛和牛生産基盤確立対策事業（事業年度：平成23年度～平成25年度）

対象作物及び補助内容

（1）繁殖素牛

①平成23年1月31日現在、12ヶ月齢以上の繁殖牛30頭未満の飼養農家を対象とする。

②一戸当たり、単年度対象頭数は5頭以内とし、飼養繁殖頭数が30頭に達する場合は、その範囲内とする。

③1頭当たりの補助対象限度額は40万円以内とし、補助額は1頭当たり12万円以内とする。

（2）自家保留牛

①平成23年1月31日現在、12ヶ月齢以上の繁殖牛30頭未満の飼養農家を対象とする。

②飼養する繁殖牛の産子で、別に定める審査会で承認を受けた雌牛とする。

③一戸当たり、単年度対象頭数は5頭以内とする。

④補助金額は、1頭当たり10万円とする。

事業内容…軽種馬経営からの複合転換等の新規参入者の繁殖牛の導入及び自家保留に係る経費節減を図り、飼養頭数の確保を行い、農業収入及び農家経営の安定化を図ることを目的とする。

事業費…15,500,000円

補助額…3,550,000円

## 5. 施設園芸地力増進対策事業（事業年度：平成23年度終了）

対象作物…園芸作物

事業内容…ハウスの床土は、各経営において維持管理を行っているが、長期間の使用による地力等の衰えにより、収量低下等の影響が出ている。このため有機堆肥の施用を促進することにより、地力の維持、収量の増加及び品質の向上を図り、農業収入及び農家経営の安定化を図ることを目的とする。

対象資材…有機堆肥（パーク堆肥）

事業費…1,800,000円

補助額…450,000円（JA助成25%）

## 静内産食材の良さを伝えたい！

静内稲作振興会から新ひだか町教育委員会へ米粉贈呈

静内稲作振興会（会長 日蔭由昭 会員54名）では、新ひだか町教育委員会に静内稲作振興会のプライベートブランド米「万馬券」の米粉50kgを贈呈しました。日蔭由昭会長はかねてより「子どもたちに地元の食材の良さを知って欲しい」として、河村一夫新ひだか町教育長は「新ひだか町の食材の魅力伝えたい」と考えており、今回は、そのような双方の想いが合致する形で実現しました。

そして、その時贈呈した米粉は、3月18日の給食で、米粉うどんとなって新ひだか町内の各小中学校に届けられました。給食として提供される際の工夫として、茹で時間短縮など調理に関する問題を解決するために通常販売を行っている米粉うどんよりも細く、短くされて提供されました。今回、取材に伺った静内第三中学校の生徒の方たちからは「食感がモチモチしていて美味しい」という感想も聞かれました。

給食に出される米粉うどんを試食した際に日蔭会長からは「将来的には、静内地区の特産品であるミニトマト「太陽の瞳」やホウレン草などを使用した米粉うどんも提供したい」という抱負を語っていました。



河村教育長（写真左）へ日蔭会長（写真右）から米粉50kgを贈呈しました



静内第三中学校の生徒さんたちです

## 共済課からのお知らせ 大型特殊免許・けん引免許はもう取得されましたか？

本格的な営農時期を迎え、トラクターや多くの作業機械を使用することが多くなっていることと思います。

既に周知しておりますが、トラクターで道路を走行する場合には、大型特殊免許が必要となり、加えて、作業機械などをけん引する場合には、けん引免許が必要となります。（ただし、けん引免許については、けん引車の車体総重量・積荷込みで750kg以上の場合にのみ必要）

大型特殊免許・けん引免許を取得せずに道路を走行した場合は無免許運転となり、JAの自動車共済にご加入していても、共済金が支払われない場合がございます。

静内総合自動車学校では、大型特殊免許・けん引免許ともに取得可能となっておりますので、まだ各免許を取得されていない方は、是非、この機会にお早めの取得をお考え下さい。

## 日高家畜衛生防疫推進協議会からのお知らせ 今後の馬伝染性子宮炎対策について

馬伝染性子宮炎につきましては、これまでに清浄化推進事業・確認事業として取り組みを続け、平成22年12月に馬防疫検討会が、わが国における本病清浄化の達成を判断したところです。そのため、平成23年度よりは、全頭一斉検査方式による事業は取り止め、高リスク群に的を絞った新方式による検査を実施することと致しました。

- 検査対象 有症状繁殖牝馬・国内繁殖初供用牝馬
- 実施期間 有症状繁殖牝馬… 4月～7月、1月～3月 国内繁殖初供用牝馬… 4月～3月
- 助成内容 PCR検査料及び検体送付料が助成対象となります。採材技術料、往診料等、また、日高家畜保健衛生所で細菌検査を実施する場合におけるの病性検定手数料（2,860円）については、繁殖牝馬飼養者負担となっております。

なお、以上のことに関する詳細及びご不明な点等がある場合には、北海道日高家畜保健衛生所（TEL 42-1333）までお問い合わせ下さい。

## 貯金課からのお知らせ 東日本大震災で被災された皆様への義援金の受付について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災は大規模かつ広範囲に及んでおり、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当JAでは、東日本大震災で被災された皆様を支援するため、以下の通り義援金の受付を行っておりますので、ご協力の程宜しくお願い致します。今回の義援金につきましては、実施団体の決定により、被災された皆様に寄付されるほか、地域の復興支援に活用されます。なお、救援物資の受付は行っておりませんので、ご了承下さい。

### ●義援金の受付口座

#### 社会福祉法人中央共同募金会

農林中央金庫 本店 普通預金 7250380  
社会福祉法人中央共同募金会 (シャイクシホウジンチュウヨウキョウド`ホク`キンカイ)  
受付期間 平成23年9月30日まで

#### 長野県栄村

北信州みゆぎ農協 栄出張所 普通貯金 0006443  
栄村震災義援金 (カヒムラシキタイ`インキン)  
受付期間 現在、締切は設定されておりません。

#### 新潟県津南町

津南町農協 本店 普通貯金 0029904  
津南町災害対策本部 (ツナナチカ`タイサクホフ)  
受付期間 平成23年9月30日まで

#### 宮城県登米市

みやぎ登米農協 本店 普通貯金 0000406  
登米市平成23年東北地方太平洋沖地震 災害対策本部 登米市長 布施 孝尚  
(トメシハイ123ネトウホクチホウタイヘイヨウサジ`シキカ`タイサクホフ トメシヨウフセ`タカシ)  
受付期間 平成24年3月21日まで

#### 福島県二本松市

みちのく安達農協 本店 普通貯金 0000298  
二本松市義援金 (ニホンマツシ`インキン)  
受付期間 平成23年9月30日まで

※1 振込手数料については**無料**となっております。

※2 受付期間は延長される場合がございます。

なお、ご不明な点がある場合には、当JA金融部貯金課 (TEL 42-1051 FAX 42-7034)、または貯金窓口までお問い合わせ下さい。

## 営農課からのお知らせ 野焼き等は法律で固く禁止されています!

冬期間の牧草のラップフィルムやフレコンパック、施設野菜の方については、肥料のビニール袋等多くのゴミが出たのではないのでしょうか。このようなゴミについては、産業廃棄物として、排出者が適正に処理することが義務付けられております。

これらの産業廃棄物は、野焼きやドラム缶等での焼却が法律で固く禁止されており、違反した場合には、5年以下の懲役、もしくは1,000万円以下の罰金、またはその併科となっております。くれぐれもそのようなことがないようにお願い致します。

また、例年通り春の廃プラスチック・廃ビニール回収を実施致します。日程等詳細が決まり次第、皆様にはFAXで周知させて頂きますので、宜しくお願い致します。

おつがわらまひつた

退職職員

金融部共済課 奥山 未来 2月28日付

金融部貯金課 中地 千明 (勤続年数2年11ヶ月)

金融部貯金課 中地 千明 (勤続年数4年)

# ホッカイドウ競馬の季節が 今年もやってきました！

今年もホッカイドウ競馬が、4月29日、門別競馬場で開幕を迎えます。赤字体質脱却のために様々な取り組みが続けてきたホッカイドウ競馬も昨年は「北海道競馬改革ビジョン」の最終年度となり、存続に向けて「収支均衡」が絶対条件として掲げられた正念場の一年でした。

開幕当初は、計画を上回る馬券発売額を記録し、収支均衡へ向け、良い弾みとなる上々の滑り出しをみせたものの、発売額は、徐々に右肩下がりと転じ、7月20日に計画対比90%を割り込むと、7月27日には昨年度の最低となる計画対比87・79%まで落ち込みました。

しかし、その後は、ホッカイドウ競馬を応援する多くの方たちのご協力・ご支援により、徐々に盛り返しをみせ、皆様もご存じの通り、昨年10月6日に行われた北海道議会予算特別委員会において、高橋はるみ知事より、「5年後に再度見直しを行う」という条件付きで、ホッカイドウ競馬存続の表明がありました。

最終的な馬券発売額は、開催80日間で、前年対比2・2%減の11億9224万円、計画対比94・43%という結果で、ホッカイドウ競馬は終了しました。

## 平成23年度 ホッカイドウ競馬 開催日程

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 門別① 北斗盃 (H2)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 門別① コスモリブル記念 (H2)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 門別③ 星雲賞 (H2)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 門別⑥ 栄冠賞 (H2)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 門別⑧ プリラーダースゴールドカップ (JpnⅡ)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 門別⑩ イノセントカップ (H3)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 門別⑫ 道営スプリント (H2)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 門別⑭ サッポロクラシックカップ (OP)
		門別④ 北海機装「ダービー」(H1)	門別⑦ 赤レンガ記念 (H2)	門別⑨ プリラーダースゴールドジュニアカップ (H1)	門別⑪ フローラルカップ (H3)	門別⑬ サンライズカップ (H3)	門別⑮ 北海道2歳優駿 (JpnⅢ)
		門別⑤ 北海道スプリントカップ (JpnⅢ)	門別⑧ 赤レンガ記念 (H2)	門別⑩ 王冠賞 (H2)	門別⑫ スティヤーズカップ (H1)	門別⑭ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別⑯ 道営記念 (H1)
		門別⑥ 栄冠賞 (H2)	門別⑨ ノースクイーンカップ (H2)	門別⑪ リリーカップ (H3)	門別⑬ スティヤーズカップ (H1)	門別⑮ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別⑰ 道営記念 (H1)
		門別⑦ 星雲賞 (H2)	門別⑩ 栄冠賞 (H2)	門別⑫ リリーカップ (H3)	門別⑭ スティヤーズカップ (H1)	門別⑯ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別⑰ 道営記念 (H1)
		門別⑧ 星雲賞 (H2)	門別⑪ 赤レンガ記念 (H2)	門別⑬ リリーカップ (H3)	門別⑮ スティヤーズカップ (H1)	門別⑰ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別⑱ 道営記念 (H1)
		門別⑨ 星雲賞 (H2)	門別⑫ 赤レンガ記念 (H2)	門別⑭ リリーカップ (H3)	門別⑯ スティヤーズカップ (H1)	門別⑰ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別⑱ 道営記念 (H1)
		門別⑩ 星雲賞 (H2)	門別⑬ 赤レンガ記念 (H2)	門別⑮ リリーカップ (H3)	門別⑰ スティヤーズカップ (H1)	門別⑱ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別⑳ 道営記念 (H1)
		門別⑪ 星雲賞 (H2)	門別⑭ 赤レンガ記念 (H2)	門別⑯ リリーカップ (H3)	門別⑰ スティヤーズカップ (H1)	門別⑱ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉑ 道営記念 (H1)
		門別⑫ 星雲賞 (H2)	門別⑮ 赤レンガ記念 (H2)	門別⑰ リリーカップ (H3)	門別⑱ スティヤーズカップ (H1)	門別㉑ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉒ 道営記念 (H1)
		門別⑬ 星雲賞 (H2)	門別⑯ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉑ リリーカップ (H3)	門別㉒ スティヤーズカップ (H1)	門別㉔ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉕ 道営記念 (H1)
		門別⑭ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉖ 道営記念 (H1)
		門別⑮ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉗ 道営記念 (H1)
		門別⑯ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉘ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉙ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉚ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉛ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉜ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉝ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉞ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㉟ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	門別㊱ 道営記念 (H1)
		門別㉑ 星雲賞 (H2)	門別㉑ 赤レンガ記念 (H2)	門別㉒ リリーカップ (H3)	門別㉔ スティヤーズカップ (H1)	門別㉕ エーデルワイス賞 (JpnⅢ)	